

現代社会人の「^{neb}넵病」

ヨロブン、アンニョンハセヨ!

皆さん、こんにちは!

皆さんは、LINEなどのモバイルメッセンジャーから業務連絡がきた時に、どう答えていますか?

最近の韓国では、「^{neb}넵」と答える人がよく見られます。このような現象を「^{neb}byeong 넵병」といいます。



【neb】	【byeong】
넵	병
【ne】 네 (はい) + 【b】 ㅂ	病

neb byeong

「**넵병**」とは、メッセージャーなどで職場の上司から業務を指示されたとき、反射的に「**넵**」と答えることを表す新造語です。

日本語の「はい」に当たる「^{ne}네」に、「^{ビウップ}ㅂ」という終声（パッチム）が加わると、少しかしこまった発音になりますが、これが「^{ne}네」より、**速やか**で**信頼性**があり、**やる気**が感じられると思われることから多くの会社員に使われています。

- メッセージを送信する側
- メッセージを受信する側

丁寧

넵

넵

速やか
信頼性
やる気



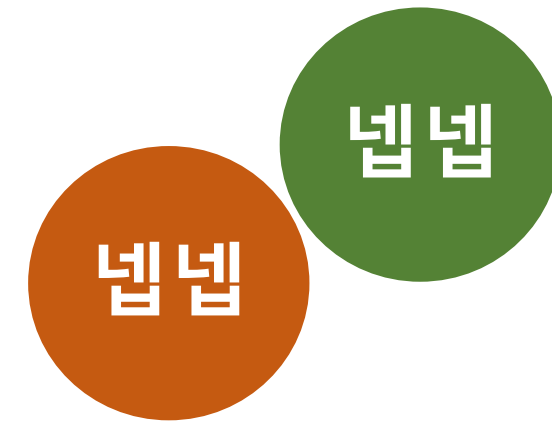
受動的

能動的

無礼

丁寧

- メッセージを送信する側
- メッセージを受信する側



受動的

能動的

「^{neb}넵」を2回繰り返すと、
信頼性がさらに高まります!

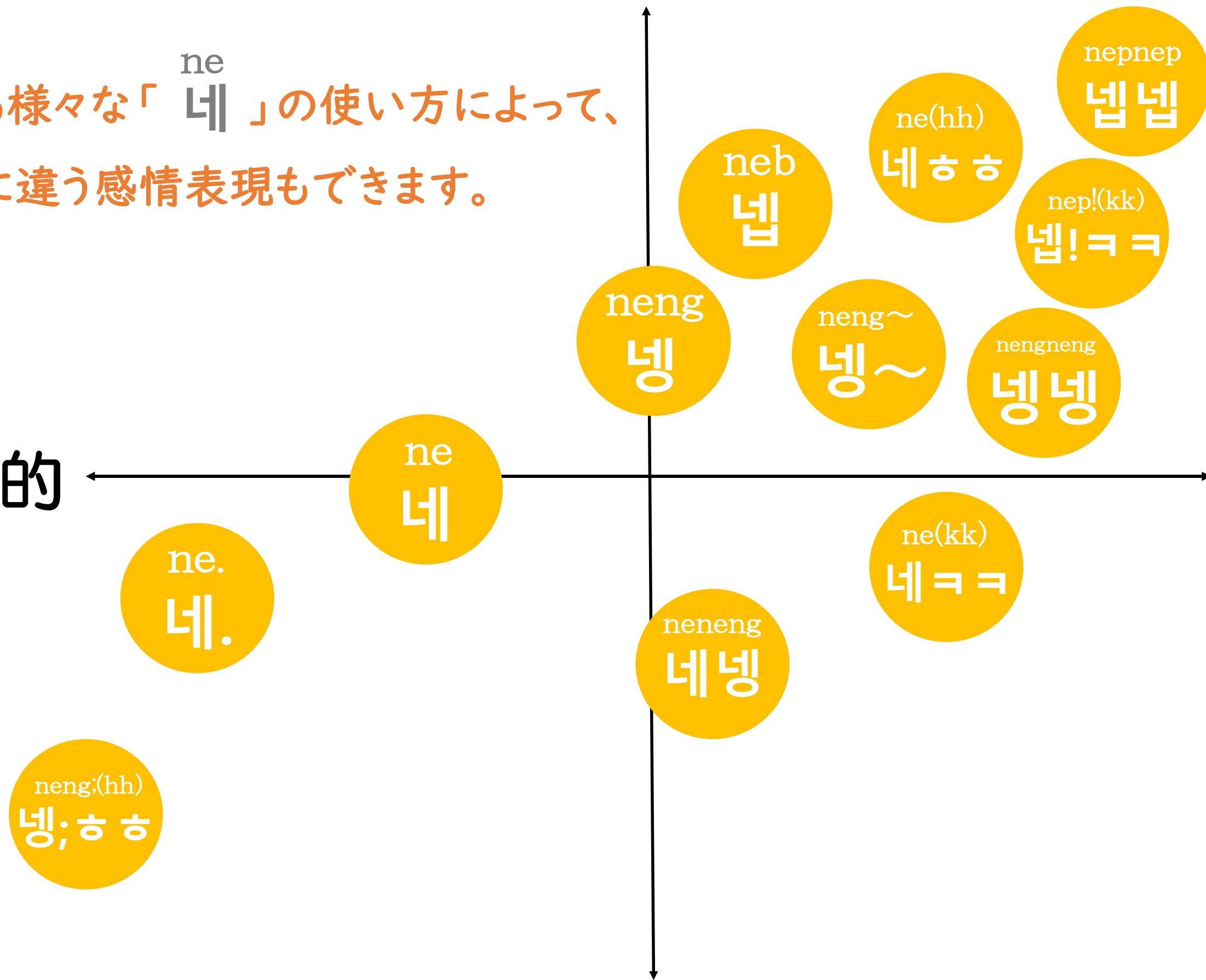
無礼

丁寧

他にも様々な「^{ne} 네」の使い方によって、
微妙に違う感情表現もできます。

受動的

能動的



無礼

今回のコラムでは、最近の会社員が
かかっているとされる「^{neb byeong}**넵병**」について
ご紹介しましたが、いかがでしたか？

もし、職場でできた「癖」や「病」が
ありましたら、自分なりの方法で
ストレスをきちんと発散しましょうね！

次回からは、「韓国は〇〇民族」の
シリーズで、皆さんに韓国の文化をご紹介
したいと思います。楽しみにしていてください！

